

2022年度 第3回 生乳検査外部精度管理調査結果（速報）

【乳成分】

- 「標準値」は、全参加施設の測定値にスミルノフ・グラブス検定を実施し、データクリーニングした後の平均値とした。
- 「乳技協標準法測定値（参考値）」は、以下の方法にて測定した。

乳脂肪分	ゲルベル法	全乳固形分	常圧乾燥法
たんぱく質分	ケルダール法	無脂乳固形分	全乳固形分－乳脂肪分
乳糖分	レイン・エイノン法		
- 「乳技協迅速測定機器測定値（参考値）」は、ミルコスキャンFT1を2022年10月の校正乳を使用して新規に校正した検量線を用いて測定した。

							(%)
区 分	試料	乳脂肪分	たんぱく質分	乳糖分	全乳固形分	無脂乳固形分	
標準値※	1	3.52	3.45	4.59	12.46	8.94	
	2	3.77	3.38	4.55	12.59	8.83	
	3	4.02	3.31	4.51	12.72	8.70	
乳技協 標準法測定値 (参考値)	1	3.53	3.45	4.66	12.52	8.99	
	2	3.78	3.37	4.59	12.63	8.85	
	3	4.03	3.29	4.57	12.76	8.73	
乳技協 迅速測定機器測定値 (参考値)	1	3.51	3.43	4.63	12.51	8.93	
	2	3.76	3.36	4.59	12.62	8.83	
	3	4.03	3.30	4.56	12.73	8.73	

【体細胞数】

- 「平均値」は、全参加施設の測定値から乖離値（平均値± σ 以上）を除いた後の平均値とした。
- 「標準値」は、精度管理マニュアル検討委員会の決定に基づき、4台のマスターマシン（フォソマチック）による測定値の平均値とした。

(単位：10³/ml)

区 分	試料A	試料B
平均値	226	339
標準値	230	350

※生乳検査精度管理認証制度の標準値について

認証の標準値は、結果報告書発送後（12月中旬頃）次のURLに掲載予定です。

<http://www.jdta.or.jp/seido3.html#3>

(本資料についてのお問い合わせ先: 太田 TEL03-3264-1921)